



杉 教 総 第 6 2 号
令和 2 年 8 月 2 1 日

杉戸町立小中学校通学区域等審議会長 様

杉 戸 町 教 育 委 員 会
教育長 伊藤 美由紀

諮 問 書

次の事項について諮問します。

1. 諮問事項

杉戸町立小中学校の適正規模及び適正配置について

2. 諮問理由

我が国の人口は2008年をピークに減少に転じており、特に年少（0から14歳）人口にあっては、1980年代初めの2700万人規模から減少を続け、2019年には1520万人台に減少しています。これらの背景のもと、小・中学校が過度に小規模化したりするなど教育条件への影響が出てくることが懸念されています。

このような状況は、本町においても例外ではなく、町立小中学校の児童生徒数は、1983年の約6700人をピークに減少を続けており、2019年には約3300人となっています。今後も児童生徒数の減少傾向は続くことが予想されており、少子化が教育に及ぼす課題解決のため、本町における小・中学校の適正規模及び適正配置について検討をお願いいたします。